

「メディア辛夷会」発足！

2018年2月記

新聞社やテレビ局といったメディアで働く卒業生は多い（そうです）。意識していなかったのですが、私が勤務する会社にも、少なくとも2人の先輩がおられます。ところが「群れない」のがメディアのくせなのか、社を超えて同窓生が集まる機会はありませんでした。

「それではいけない。これから社会に巣立つ若い同窓生のためにもスクラムを組んで」と骨を折ってくださったのが同窓会副会長に就かれた室城先輩。マスコミと接触する機会が多くた前職時代の知己に声をかけ、17年11月18日、21期から40期の12人が東京・日本橋で集まりました。

ほとんどが初対面です。始めはどうなるかとも思ったのですが、すぐに打ち解けるのもメディア人の特長。30分もしないうちに十年来の知り合いのようになりました。「ミスター辛夷」（懐かしい！腕相撲大会です）で、気に食わない同級生めがけ生卵を投げつけたらコントロール悪く、会場最前列にいた女子のセーラー服を直撃してこっぴどく叱られた話など、若き日々の「武勇伝」で笑いの絶えない会合となりました。

これからも仲間の輪を広げて「群れない」を返上しようと会の名前を「メディア辛夷会」に決定。少なくとも年に1回は集まろうと誓いました。一部メンバーは弁護士や検察官、裁判官といった法曹界で暮らす同窓生の集まり「泰山法曹会」と12月9日に合同で開催する若手同窓生との交流会に参加し、「メディア辛夷会」の偉（異）名を広げます。興奮さめやらない一部メンバーは二次会に繰り出したとか。

参加者は以下の通り（敬称略、卒業期順）室城信之（20B=同窓会副会長）服部真（21F）稻沢裕子（22F）山科武司（22B）柴田岳（26E）井原圭子（27B）有元隆志（28B）鈴木成昌（28D=同窓会理事）小堺正記（28G）古畑康雄（28H）奥村茂三郎（29A）桂知子（38E）大野公二（40E）

25期山科武司

*メディア・ネット業界にお勤めの卒業生のみなさま、広く参加をお願いします。ご興味のある方は山科（[メール](#)）まで。

